

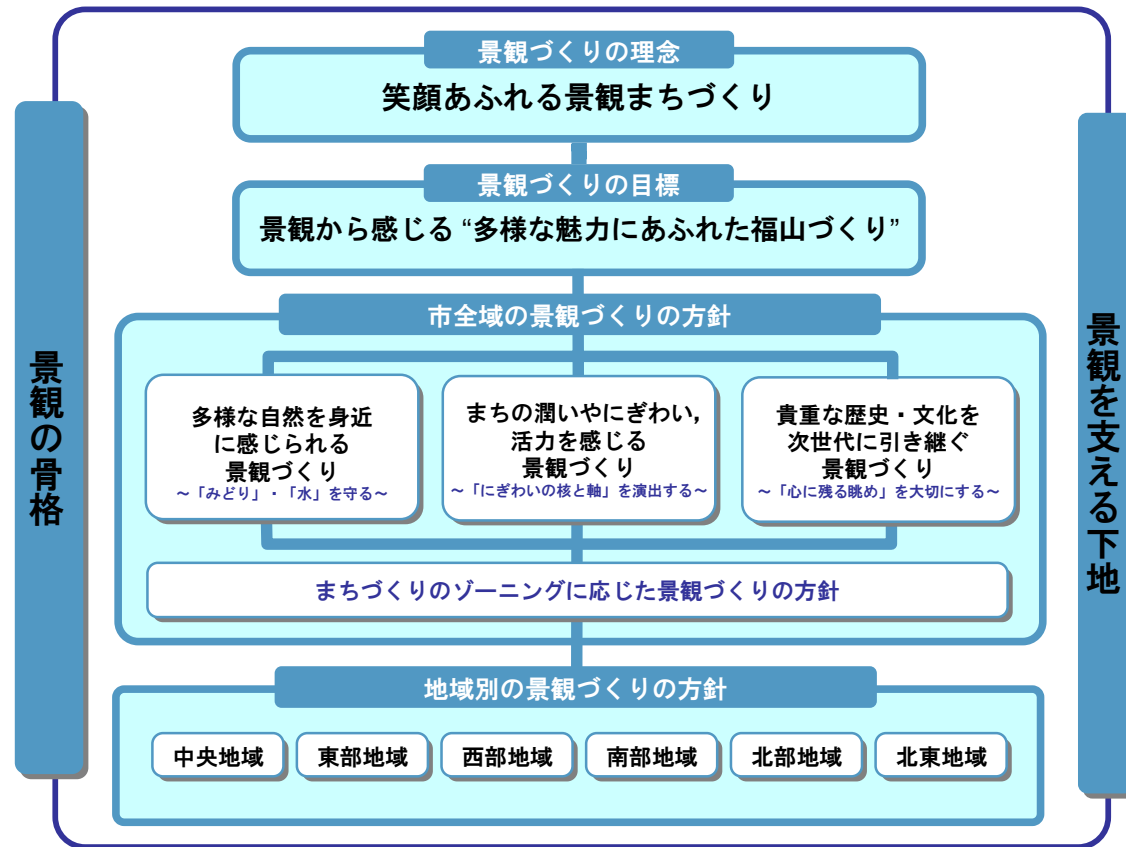
資料
100129 懇談会

第4回福山市景観計画検討懇談会

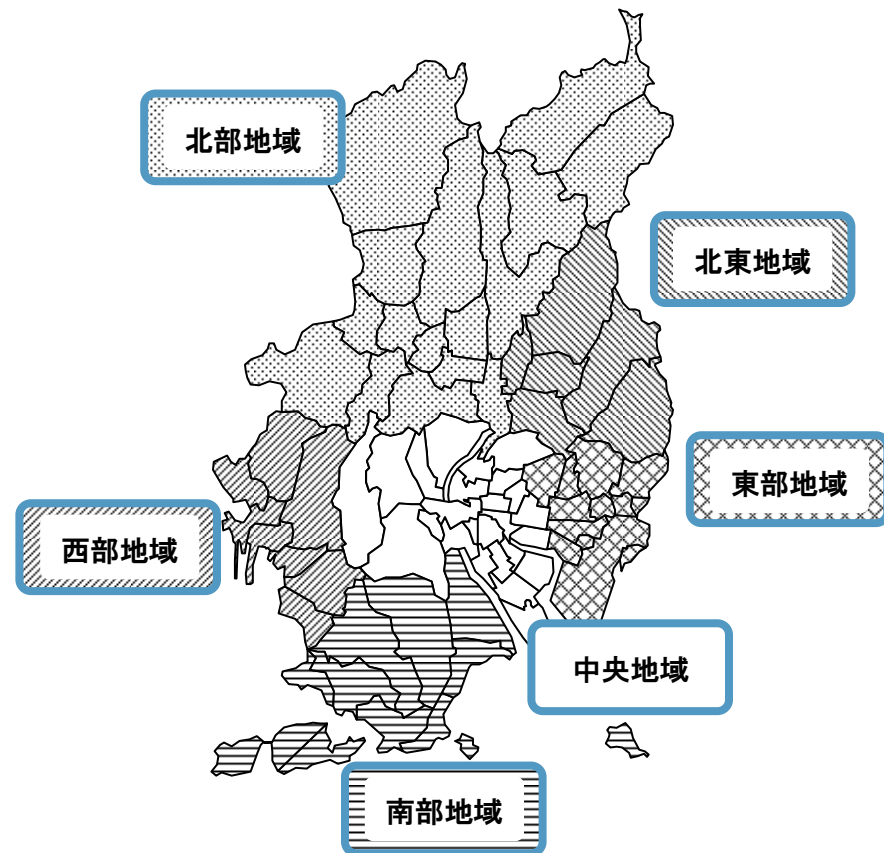
～地域別の景観づくりの方針について～

福山市建設局都市部都市計画課

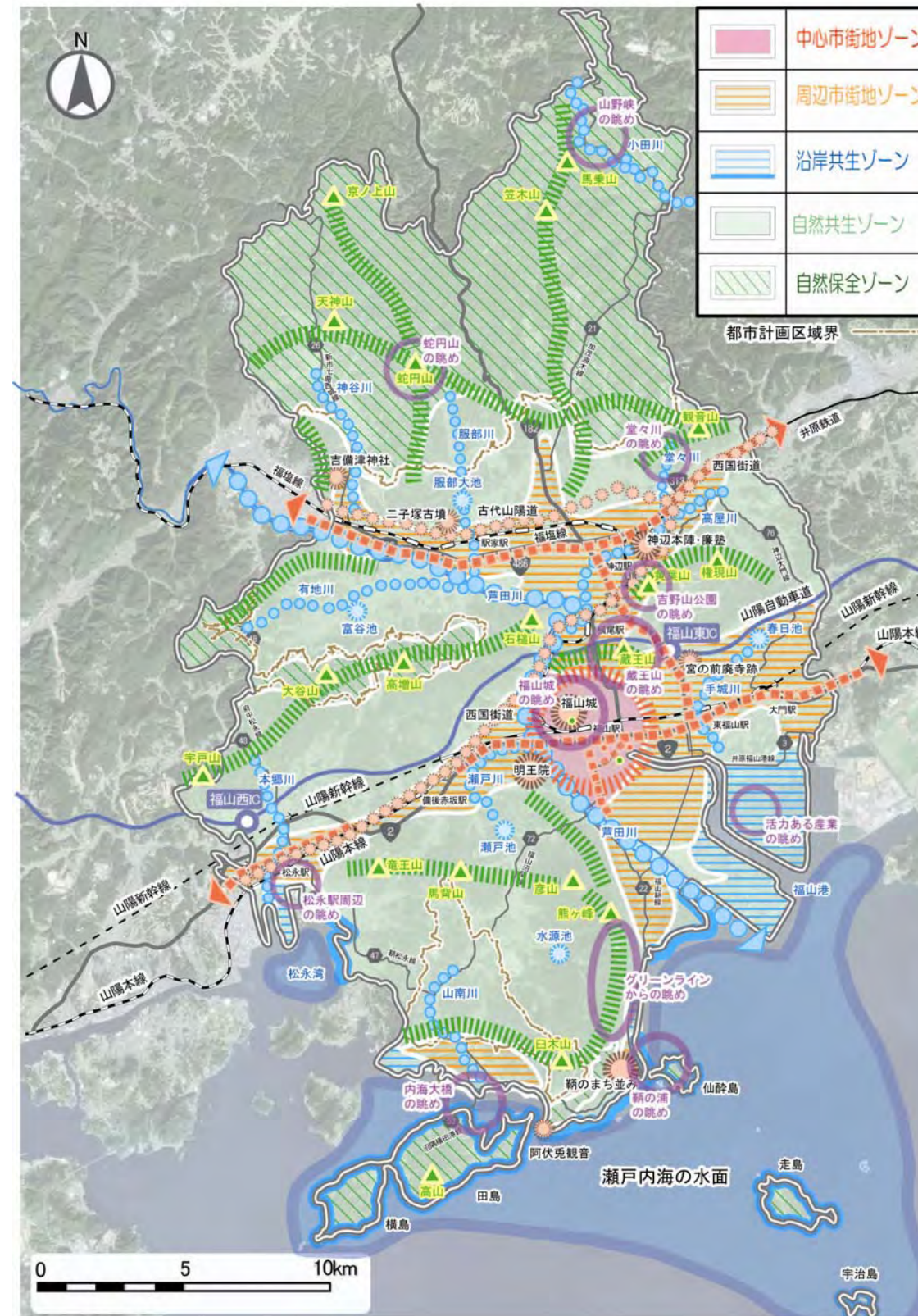
景観づくりの体系図



まちづくりのゾーニング	地域区分					
	中央	東部	西部	南部	北部	北東
中心市街地ゾーン	○					
周辺市街地ゾーン	○	○	○	○	○	○
沿岸共生ゾーン	○	○	○	○		
自然共生ゾーン	○	○	○	○	○	○
自然保全ゾーン				○	○	○



景観構造図



景観を支える下地 ～まちづくりのゾーニング～

中心市街地ゾーン
福山駅を中心とする市街地で、備後の中核都市にふさわしい都市づくりを行っていくゾーン

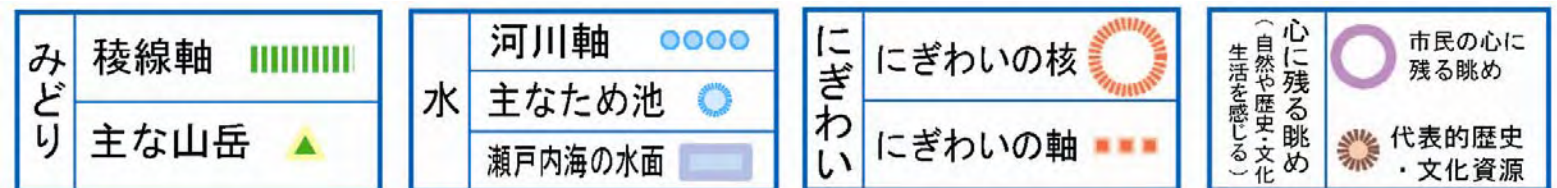
周辺市街地ゾーン
中心市街地ゾーンの周辺に広がる市街地で、地域の特性に応じたゆとりあるまちづくりを行っていくゾーン

沿岸共生ゾーン
東部から沼隈、松永にいたる臨海部の工業地域や水呑から鞆、沼隈、内海、走島などの沿岸部からなるゾーン

自然共生ゾーン
市街地を取り囲む丘陵や農地、集落を多く含む、市街化調整区域を中心とするゾーン

自然保全ゾーン
北部や島しょ部の山林など、都市的な土地利用が見込まれない、都市計画区域外を基本とするゾーン

景観の骨格



市全域の景観づくりの方針

理念と目標のもと、市全域の景観づくりの方針を次のとおりとします。

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

まちの郊外に広がるみどり豊かな農地や山林、瀬戸内海の島々、水をたたえる河川や池、海岸などの自然は良好な都市環境を形成し、都市生活に潤いと安らぎを与える資源であり、市民共通の貴重な資産です。

今後は、これらを適切に整備・保全することにより、多様な自然を身近に感じられる景観づくりを進めます。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

本市の玄関口となる福山駅周辺では、南側を中心とした市街地がにぎわいを創出している一方で、北側の福山城公園周辺などのみどりからなる空間は、安らぎを与える憩いの場となっています。

また、地域生活の拠点となる地区や市街地内の幹線道路は、商業・サービス施設の立地や修景により、快適な都市の生活を演出しています。

今後は、都市の機能性との調和を図りつつ、これらを計画的に整備・保全し、活用するとともに、市の花である「ばら」や季節感のある街路樹などを効果的に配置することにより、まちの潤いやにぎわい、活力が感じられる景観づくりを進めます。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～

福山城、鞆の浦などの歴史・文化的な眺めや、福山グリーンライン(熊ヶ峰)、蔵王山山頂、内海大橋などの眺望は、心に残る大切な景観として、市民だけでなく訪れる人々にも親しまれています。

これらの景観は、日々の営みの中で築かれてきたものであり、今後も、自然や歴史・文化と人々の暮らしの調和を図りつつ、計画的に整備・保全し、活用することにより、次世代に引き継ぐ景観づくりを進めます。



まちづくりのゾーニングに応じた景観づくりの方針

本市の景観づくりはまちづくりを実現するための手法のひとつであり、上位計画に示されるまちづくりの方針などとの整合を図ることが必要です。そこで、都市マスタープランにおいて土地利用の方針などから区分した「まちづくりのゾーニング」を基本として、それぞれのゾーンに応じた景観づくりの方針を示します。

まちづくりのゾーニングに応じた景観づくりの方針			
方針 まちづくりのゾーニング	多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～	まちの潤いやにぎわい，活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～	貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切にする～
中心市街地ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ●都心部に残る貴重な風致を保全・活用した落ち着いた景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●中核都市にふさわしい風格とにぎわい，楽しさが感じられる景観づくり ●歩いてみたくなる景観づくり ●幹線道路沿道の快適な景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●活力ある現代都市景観と歴史・文化的景観とが融合した格調高い景観づくり 
周辺市街地ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ●みどりや水辺などの自然環境と調和した景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な地域特性を生かした地域の「顔」となる景観づくり ●魅力的な住宅地景観づくり ●幹線道路沿道でのにぎわいと活力ある景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域住民が誇りと愛着を感じる歴史・文化的資源を生かした景観づくり 
沿岸共生ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ●瀬戸内海に浮かぶ島々と一体となった美しい自然海岸に配慮した景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●活力が感じられる産業景観づくり ●安全で住みよいまちづくりと調和した魅力的な景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●瀬戸内海の自然や歴史・文化と現代の公共施設や工作物が調和した景観づくり 
自然共生ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ●芦田川等の水辺や地域を取り囲む山々のみどりと一体となった景観づくり ●農地の持つ多面的機能に配慮した景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●幹線道路沿道での自然環境と調和した快適な景観づくり ●農業振興施策と連携した活力ある集落地の景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●山々のふもとに広がる田園や集落地の調和した景観づくり ●歴史・文化的資源や周辺の風致を保全・活用した個性的な景観づくり 
自然保全ゾーン	<ul style="list-style-type: none"> ●市街地や集落地の背景となるみどりの保全を踏まえた景観づくり ●瀬戸内海に浮かぶ島々など，自然海岸と山並みが織りなす貴重な自然環境に配慮した景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●自然環境を保全・活用したレクリエーション施設などの魅力的な景観づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ●豊かな自然が感じられる眺望点の景観づくり ●自然環境や産業と調和した集落地の景観づくり 

1) 中央地域

■まちづくりの方針

中国・四国地方の拠点都市にふさわしい拠点性と求心力を備えた中心市街地と快適・利便性に優れた居住空間の整った地域づくりをめざします。



■景観の特性と課題

○蔵王山を中心とした山並みや芦田川右岸の草戸山から熊ヶ峰への稜線が、市街地の背景となるみどりをなしています。また、石槌山などの山並みや稜線が地域西部の背景となっています。



○芦田川の流れが河川軸として大きく横たわり、市街地には蓮池川や道三川などの流れが潤いをもたらしています。また、沿岸部からは瀬戸内海を眺望することができます。



○福山駅を中心とする中心市街地では、さらなるにぎわいや楽しさの創出が求められています。また、国道2号などの主要な幹線道路沿いにも商業・サービス施設の立地が進んでおり、快適な沿道景観の形成が求められています。



○本市のシンボルである福山城を中心として、その周辺にはふくやま美術館や県立歴史博物館などが集積しており、市街地に残るみどりと一体となって、自然や歴史・文化が感じられます。また、地域内には明王院や往時をしのばせる石碑なども残る西国街道（旧山陽道）もあり、歴史を身近に感じることができます。さらに、中央公園やばら公園、緑町公園をはじめとした公園がまちに潤いを与えるとともに、市庁舎、リーデンローズ、ローズコムなどの公共施設はランドマークとなっています。



■景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

○蔵王山や石槌山、草戸山から熊ヶ峰への山並みの稜線など、市街地の背景となる良好なみどりの保全に努めます。



○市街地内の河川や水路の周辺では、潤いを生かして周囲のまち並みと調和した景観づくりをめざし、また、芦田川などの河川空間やため池周辺では、水辺の自然地や水生動植物の保全・保護、親水護岸の向上など、潤いある水辺景観の保全・創出に努めます。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

○福山駅周辺地区では、駅北側の歴史・文化的特性との調和を図りつつ、活力ある現代的な都市整備を進め、中国・四国地方の拠点都市にふさわしい風格とにぎわいを感じられる景観づくりをめざします。



○市庁舎やローズコムなどの公共施設、ばら公園や中央公園などの公園、道三川や商店街などのまち並みを活用し、まちを歩く楽しさが感じられる魅力的な景観づくりをめざします。



○国道2号や国道313号などの市街地の幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物などの適切な景観誘導により、訪れる人にも良い印象を与える、にぎわいと活力ある快適な景観づくりをめざします。



○住宅地などでは、周囲と調和した落ち着いた景観の誘導に努めます。また、開発地については緑化を促進し、潤いある良好な居住環境の創出をめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切に～

○福山城周辺や明王院周辺など歴史・文化的景観資源を有効活用するとともに、周辺に残る貴重な風致を保全することにより、市民の誇りとなる個性的な景観づくりをめざします。



中央地域 景観方針図



まちづくりのゾーニング

 	中心市街地ゾーン
 	周辺市街地ゾーン
 	沿岸共生ゾーン
 	自然共生ゾーン
 	自然保全ゾーン

景観の骨格

 	緑線軸
▲	主な山々
●●●●	河川軸
 	河川水路
●	主なため池
 	瀬戸内海の水面
 	にぎわいの軸
 	市民の心に残るすばらしい眺め
●	代表的歴史・文化資源
 	主な公園
 	主な緑地・風致地区
 	市役所・支所
 	景観重要地区候補
●	主な景観資源など

道路・鉄道凡例

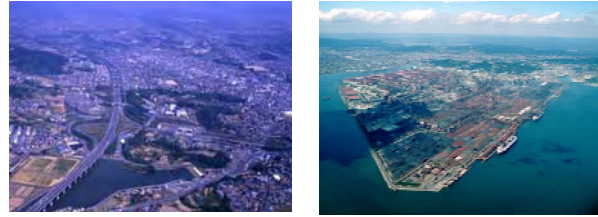
 	山陽新幹線
 	在来鉄道 (山陽本線・福塩線)
 	高速道路 (山陽自動車道)
 	主要な幹線道路



2) 東部地域

■まちづくりの方針

みどり豊かでゆとりある住宅地と都市を支える産業が共存した地域づくりをめざします。



■景観の特性と課題

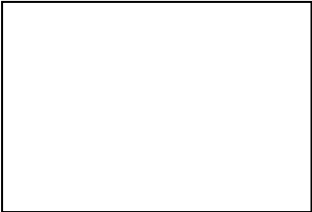
○蔵王山の山並みに加え、権現山を中心とするなだらかな稜線、岡山県との県境をなす山々の山並みや稜線から豊かな自然を感じることができます。

○春日池を中心とした春日池公園は、花菖蒲園やばら園など、水とみどりが調和することで、地域住民だけでなく市民の憩いの場となっています。

○東部支所周辺や国道2号、国道182号、県道坪生福山線など幹線道路の沿道に商業・サービス施設の立地が進んでおり、快適な沿道景観の形成が求められています。

○東部支所周辺などでは、住宅地の更新が進んでおり、新たな、ゆとりと潤いある住宅地景観の形成が求められます。

○蔵王山山頂や丘陵地からは市街地や活力ある臨海部の工業地が一望できます。



■景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

○蔵王山風致地区をはじめとして、地域北部の山並みの稜線など、市街地の背景となる良好なみどりの保全に努めます。

○引野・大門地区など市街地周辺の丘陵地に残る樹林地は、工業地と住宅地との緩衝機能を担う重要なみどりとして適切な保全に努めます。

○水とみどりが調和する春日池公園や市街地の周辺の緑地は、豊かな自然にふれあえる憩いの場として保全・活用を図ります。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

○東福山駅や大門駅、東部支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、にぎわいが感じられる景観づくりをめざします。

○国道182号や国道2号などの市街地の幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物などの適切な景観誘導により、訪れる人にも良い印象を与える、にぎわいと活力ある快適な景観づくりをめざします。

○住宅地などでは緑化を促進するなど、良好な居住環境の創出に努めることにより、落ち着きと潤いのある魅力的な景観づくりをめざします。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切に～

○宮の前廃寺跡や手城山城などの歴史・文化的景観資源や、周辺に残る貴重な風致の保全・活用を図ります。



3) 西部地域

■まちづくりの方針

学園地域と港湾機能・交流拠点機能を生かした産業拠点が融合する、活力に満ちた地域づくりをめざします。



■景観の特性と課題

○地域北部の大谷山を中心とする稜線や竜王山、馬背山に至る稜線、その他、周辺市街地を囲む農地、丘陵地、里山などから豊かな自然が感じられます。



○地域を南北に流れる本郷川、羽原川、藤井川などの河川や市道と一体的に整備されたクリークなどが潤いを与えてくれます。



○松永駅や松永支所周辺では、商業・サービス施設や日本はきもの博物館、日本郷土玩具博物館といった交流を促す施設などから地域拠点としてのにぎわいが感じられます。また、国道2号や県道府中松永線などの幹線道路沿いにも商業・サービス施設の立地が進んでおり、快適な沿道景観の形成が求められています。



○市街地周辺の農村集落地の景観や西日本有数の木材取扱を誇ったおもかげを残すクリーク、産業の活力を感じさせる松永湾の貯木場などが特徴的な景観を形成しています。



■景観づくりに関する方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

○大谷山や竜王山から馬背山を結ぶ稜線など、地域を取り囲む美しい山並みの保全に努めます。



○本郷川や羽原川、藤井川、市道と一体的に整備されたクリーク、松永湾の貯木場周辺など、潤いや活力ある水辺景観の保全・活用を図ります。



○工業・流通・業務施設が集積する港湾地域とその周辺では、道路緑化や公共用地の緑化、民間施設内の緑化を促進し、市街地のみどりと港湾・クリークなどの水辺が調和する景観づくりに努めます。

まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

○松永駅や松永支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、にぎわいが感じられる景観づくりをめざします。



○国道2号などの市街地の幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物などの適切な景観誘導により、訪れる人にも良い印象を与える、にぎわいと活力ある快適な景観づくりをめざします。

○一定の広がりを持つ農地や集落地周辺は、地域の特徴ある景観であり、農業振興施策との連携などにより、人々の暮らしとの調和を図りながら適正な保全に努めます。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切に～

○西国街道（旧山陽道）沿いに今でも残る石碑や寺社など、地域の歴史・文化的景観資源やその周辺に残る貴重な風致の保全・活用を図ります。



○日本はきもの博物館や日本郷土玩具博物館の周辺では、これらの施設を核とした良好なまち並みや、産業の歴史をしのばせるクリーク、貯木場周辺など生かした景観づくりをめざします。

西部地域 景観方針図



まちづくりのゾーニング

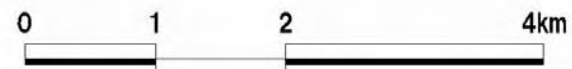
	中心市街地ゾーン
	周辺市街地ゾーン
	沿岸共生ゾーン
	自然共生ゾーン
	自然保全ゾーン

景観の骨格

	稜線軸
	主な山々
	河川軸
	河川水路
	主なため池
	瀬戸内海の水面
	にぎわいの軸
	市民の心に残るすばらしい眺め
	代表的歴史・文化資源
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	市役所・支所
	景観重要地区候補
	主な景観資源など

■ 道路・鉄道凡例

	山陽新幹線
	在来鉄道（山陽本線）
	高速道路（山陽自動車道）
	主要な幹線道路



4) 南部地域

■まちづくりの方針

瀬戸内の豊かな自然や歴史・文化等の地域資源による活発な観光交流と住みやすさを実感できる地域づくりをめざします。



■景観の特性と課題

○熊ヶ峰や眺洋山などの山並みや稜線、市街地を囲む山々などから豊かな自然が感じられます。

○多くの水をたたえる芦田川の流が芦田川大橋と一体となり潤いを感じさせてくれます。

○海岸沿いは、瀬戸内海国立公園に指定されており、穏やかな海とそこに浮かぶ島々の成す風光明媚な景観を望むことができます。また、阿伏兎岬や室浜のほか、内海、走島などの島しょ部では美しい自然海岸や海浜が残されています。

○沼隈支所周辺では、商業・業務・サービス・住宅などが集積する地域拠点として、にぎわいが感じられる景観の形成が求められています。

○鞆地区では古いまち並みをはじめ、多くの歴史・文化的な資源が集積しており、人々の暮らしと調和した歴史的な雰囲気とおもむきを感じられます。

○自然と一体となった内海大橋やグリーンライン（県道後山公園洗谷線）からの眺めや、海から眺める阿伏兎岬、産業の活力を感じさせる造船所なども特徴的な景観を形成しています。



■景観づくりに関する方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

○地域を取り囲む美しい山並み、瀬戸内海から眺められる山々の稜線やみどり、海に浮かぶ美しい島々は、瀬戸内海国立公園や風致地区の運用などにより、一体的な保全に努めます。

○内海や走島などの島しょ部、阿伏兎観音周辺や室浜の沿岸部などに残る自然海岸・海浜については、山並みと一体となった貴重な自然景観として保全に努めます。

○芦田川などの河川空間やため池周辺では、水辺の自然地や水生動植物の保全・保護、親水機能の向上など、潤いある水辺景観の保全・創出に努めます。



まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

○沼隈支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、にぎわいが感じられる景観づくりをめざします。

○瀬戸内海の多島美や美しい自然海岸の眺望できるグリーンラインなどの観光ルートでは、自然に配慮した快適な沿道の景観づくりをめざします。

○沼隈地区などの一定の広がりを持つ農地や集落地周辺、内海や走島などの漁港周辺は、地域の特徴ある景観であり、農業や水産業の振興施策との連携などにより、人々の暮らしとの調和を図りながら適正な保全に努めます。



貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切に～

○鞆地区では、地域住民の安全で住みよいまちづくりとの調和を図りつつ、歴史的なまち並みの保存・修復や周辺の自然景観の保全、伝統的な文化の継承などにより、市民の誇りとなり、観光客にも愛される魅力的な景観づくりをめざします。

○沼隈、内海地区などの沿岸部を中心に、グリーンラインや内海大橋、内海フィッシャリーナなど地域の振興に大きな役割を果たす人工構造物も含めて、美しい瀬戸内の眺めを演出する景観づくりをめざします。



5) 北部地域

■まちづくりの方針

産・学・住・遊が融合した，自然と調和する快適な地域づくりをめざします。



■景観の特性と課題

○北部には蛇円山や馬乗山などの山地と谷地があり，それらの山並みや稜線が市街地の背景となっています。また，市民のレクリエーション拠点としても親しまれる山野峡県立自然公園があり，「龍頭の滝」「もみじ橋」などは周辺と一体となり，豊かな自然を感じさせてくれます。



○芦田川と有地川が地域の東西を横断し，神谷川や服部川，加茂川が南北を縦断し，自然環境や農地と一体となり潤いを感じさせてくれます。特に有地川や服部川では，ホテルが舞う幻想的な景観を見ることがもできます。



○国道182号や国道486号などの幹線道路沿いに，商業・サービス施設などの立地が進んでおり，快適な沿道景観の形成が求められています。



○蛇円山山頂など北部の山々からは市街地が一望できます。また，平野部を中心に広がる優良な農地とその周辺では，四季を通じて豊かな自然を感じさせてくれます。



○古代山陽道沿いには，二子塚古墳など史跡が数多く残されています。また，新市町の吉備津神社では，門前の御池や周辺のみどりなども含めた一体が，地域の生活に密接に係る身近な景観として親しまれています。

■景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

○京ノ上山や蛇円山，馬乗山などの稜線や山腹，丘陵地は，市街地や集落地のみどりの背景となっており，山林環境に配慮した保全に努めます。



○山野峡県立自然公園などのレクリエーション施設やハイキングコースなどからの眺望景観に配慮し，ゆとりや和み，雄大な自然を感じられる景観づくりをめざします。



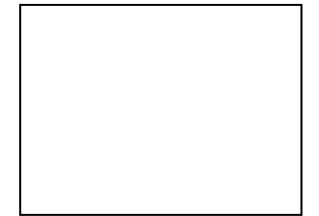
○芦田川，神谷川，服部川，加茂川，有地川などの河川空間や，服部大池などのため池周辺では，水辺の自然地や水生動植物の保全・保護，親水機能の向上など，潤いある水辺景観の保全・創出に努めます。

まちの潤いやにぎわい，活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

○北部支所や新市支所周辺では，地域の生活拠点にふさわしい，にぎわいを感じられる景観づくりをめざします。



○国道182号や国道486号などの市街地の幹線道路沿道では，建築物や屋外広告物などの適切な景観誘導により，にぎわいと活力ある快適な景観づくりをめざします。



○住宅地や工業地などでは，沿道の緑化などにより生活環境や自然環境との調和を図り，快適でゆとりの感じられる景観づくりをめざします。

○一定の広がりを持つ農地や集落地周辺は，地域の特徴ある景観であり，農業振興施策との連携などにより，人々の暮らしとの調和を図りながら適正な保全に努めます。

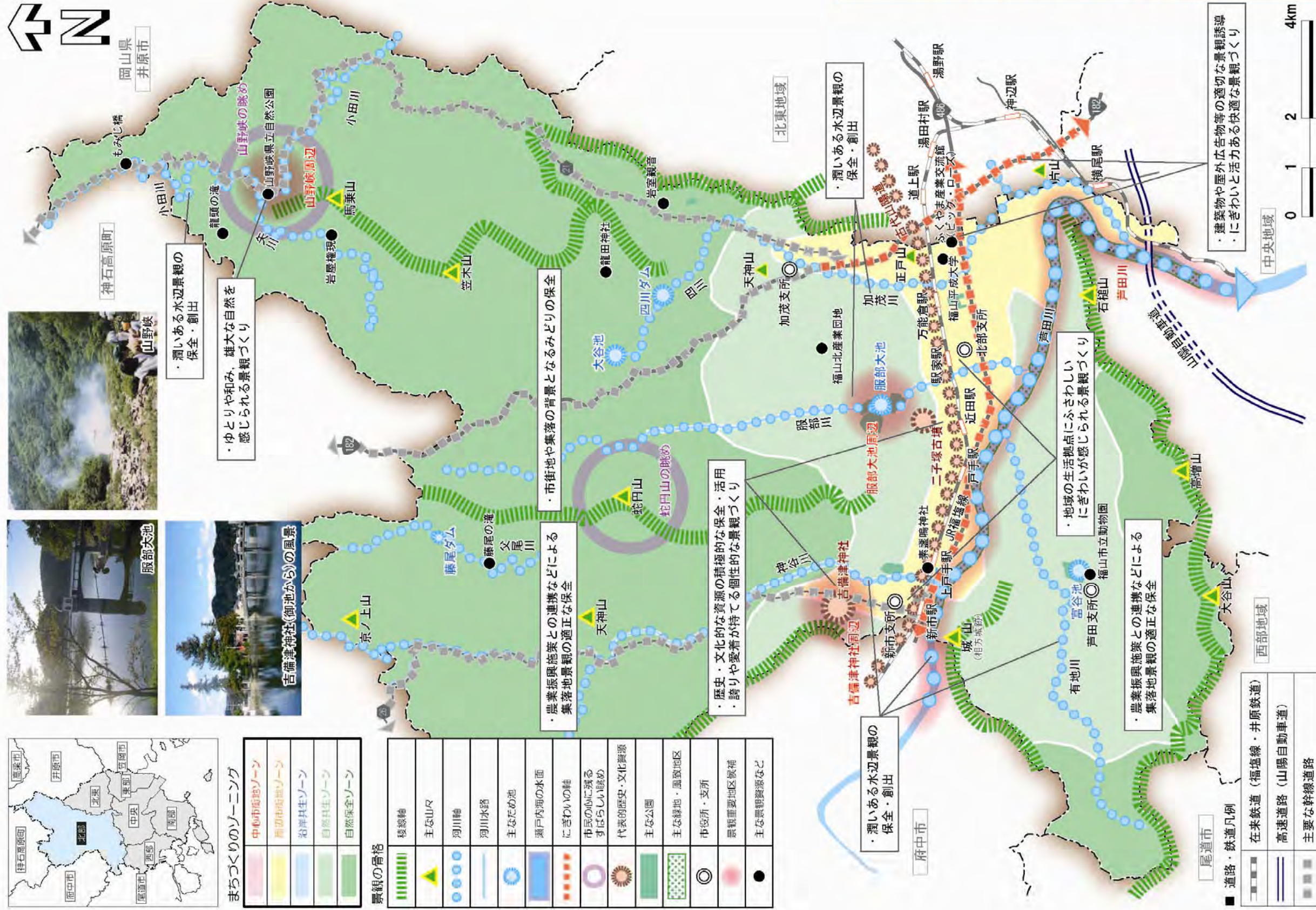


貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切に～

○二子塚古墳周辺や吉備津神社周辺など歴史・文化的な資源が集積する地区では，その積極的な保全・活用を図り，地域のシンボルとして誇りや愛着が持てるような個性的な景観づくりをめざします。



北部地域 景観方針図



まちづくりのゾーニング

	中心市街地ゾーン
	周辺の街地ゾーン
	沿岸共生ゾーン
	自然共生ゾーン
	自然保全ゾーン

景観の骨格

	緑軸
	主な山々
	河川軸
	河川水路
	主なため池
	瀬戸内海の水面
	にぎわいの軸
	市民の心に響くすばらしい眺め
	代表的歴史・文化資源
	主な公園
	主な緑地・風致地区
	市役所・支所
	景観重要地区候補
	主な景観資源など



・潤いある水辺景観の保全・創出

・ゆとりや和み、雄大な自然を感じられる景観づくり

・山野峡周辺の山野峡県立自然公園

・市街地や集落の背景となるみどりの保全

・農業振興施策との連携などによる集落地景観の適正な保全

・歴史・文化的な資源の積極的な保全・活用、誇りや愛着が持てる個性的な景観づくり

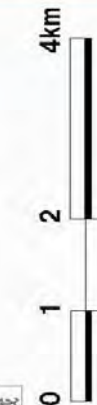
・潤いある水辺景観の保全・創出

・酒いある水辺景観の保全・創出

・地域の生活拠点にふさわしいにぎわいが感じられる景観づくり

・農業振興施策との連携などによる集落地景観の適正な保全

・建物や屋外広告物等の適切な景観誘導にぎわいと活力ある快適な景観づくり



尾道市

	道路・鉄道凡例
	在来鉄道 (福塩線・井原鉄道)
	高速道路 (山陽自動車道)
	主要な幹線道路

6) 北東地域

■まちづくりの方針

豊かな自然と歴史や文化に囲まれ、職・住が近接した環境の中で、住みやすさを実感できる地域づくりをめざします。



■景観の特性と課題

○観音山、権現山などの山並みや稜線、市街地を囲むように広がる丘陵地などが、地域の背景となるみどりを形成しており、豊かな自然が感じられます。



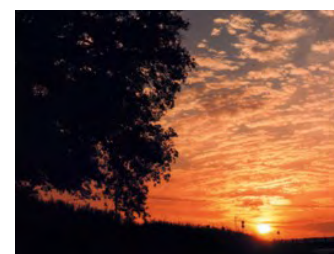
○レクリエーション拠点としても親しまれている堂々公園や市街地を眺望できる吉野山公園も身近に自然を感じられ、市民に親しまれています。



○高屋川や箱田川など地域を流れる河川やその支流では、周辺のため池や農地など一体となり潤いが感じられます。また、堂々川では登録文化財である石積の砂留めえん堤が公園と一体的に整備されています。



○国道182号や国道486号などの幹線道路沿いに商業・サービス施設などの立地が進んでおり、快適な沿道景観の形成が求められています。



○神辺本陣や廉塾・菅茶山旧宅などの周辺では、人々の暮らしと調和した歴史的な雰囲気と落ち着きが感じられます。また、西国街道（旧山陽道）や古代山陽道などの旧街道沿いには、備後国分寺をはじめ歴史・文化的な資源が数多く残されており、旧街道の面影を今に伝えています。

■景観づくりの方針

多様な自然を身近に感じられる景観づくり ～「みどり」・「水」を守る～

○観音山、権現山、黄葉山などの稜線や山腹、丘陵地は、市街地や集落地のみどりの背景となっており、山林環境に配慮した保全に努めます。



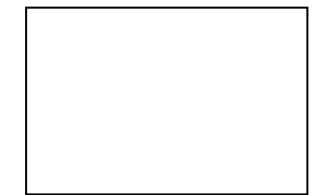
○吉野山公園や堂々公園はみどりや水など豊かな自然に囲まれ、レクリエーションの拠点としても親しまれる憩いの場であり、周辺の自然環境と調和した景観の保全・創出に努めます。



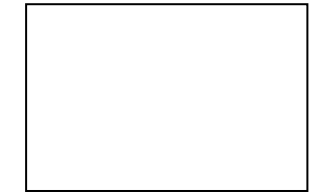
○高屋川、堂々川などの河川空間やため池の周辺では、水辺の自然地や水生動植物の保全・保護、親水機能の向上など、潤いある水辺景観の保全・創出に努めます。

まちの潤いやにぎわい、活力を感じる景観づくり ～「にぎわいの核と軸」を演出する～

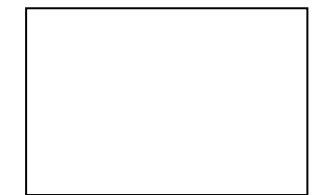
○神辺駅や神辺支所周辺では、地域の生活拠点にふさわしい、にぎわいが感じられる景観づくりをめざします。



○国道182号や国道486号などの市街地の幹線道路沿道では、建築物や屋外広告物などの適切な景観誘導により、にぎわいと活力ある快適な景観づくりをめざします。



○住宅地や工業地などでは、沿道の緑化などにより生活環境や自然環境との調和を図り、快適でゆとりの感じられる景観づくりをめざします。



○一定の広がりを持つ農地や集落地周辺は、地域の特徴ある景観であり、農業振興施策との連携などにより、人々の暮らしとの調和を図りながら適正な保全に努めます。

貴重な歴史・文化を次世代に引き継ぐ景観づくり ～「心に残る眺め」を大切に～

○神辺本陣や廉塾、菅茶山旧宅周辺などの古い建築物やまち並みをはじめ、歴史・文化的な資源が集積する地区では、その積極的な保全・活用を図り、地域のシンボルとして誇りや愛着が持てるような個性的な景観づくりをめざします。



北東地域 景観方針図



まちづくりのゾーニング

	中心市街地ゾーン
	周辺の市街地ゾーン
	沿岸共生ゾーン
	自然共生ゾーン
	自然保全ゾーン

景観の骨格

	稜線軸
▲	主な山々
●●●●	河川軸
	河川水路
●	主なため池
	瀬戸内海の水面
	にぎわいの軸
	市民の心に残るすばらしい眺め
●	代表的歴史・文化資源
	主な公園
	主な緑地・風致地区
◎	市役所・支所
	景観重要地区候補
●	主な景観資源など



道路・鉄道凡例

	在来鉄道 (福塩線・井原鉄道)
	高速道路 (山陽自動車道)
	主要な幹線道路

